

資料2 リスク分担表

① 共通事項

リスクの種類	No.	リスクの内容	負担者	
			市	事業者
構想・計画リスク	1	市の施策変更による事業の変更・中断・中止など	●	
入札説明書リスク	2	入札説明書の誤り、内容の変更に関するもの	●	
許認可リスク	3	市が取得すべき許認可の遅延に関するもの	●	
	4	事業者が取得すべき許認可の遅延に関するもの		●
法制度リスク	5	法制度・許認可の新設・変更によるもの (本事業に影響を及ぼすもの)	●	
	6	法制度・許認可の新設・変更によるもの (上記以外のもの)		●
消費税変更リスク	6	消費税の変更に関わるもの	●	
税制変更リスク	7	法人税率等、法人の利益にかかる税制度の変更によるもの		●
	8	その他、本事業に影響を及ぼす税制の変更によるもの	●	
住民対応リスク	9	本施設の設置に関する住民反対運動等	●	
	10	事業者が行う業務(調査、工事、維持管理等)に対する住民反対運動等		●
環境問題リスク	11	市が行う業務に起因する環境の悪化	●	
	12	事業者が行う業務(調査、工事、維持管理等)に起因する環境の悪化		●
第三者賠償リスク	13	市の責に帰すべき事業期間中の事故	●	
	14	事業者の責任に帰すべき事業期間中の事故		●
見学者事故リスク	15	施設の劣化又は維持管理の不備によって見学者が怪我をした場合		●
安全確保リスク	16	調査、工事、維持管理等における安全性の確保		●
保険リスク	17	設計・工事・維持管理段階のリスクをカバーする保険		●
金利変動リスク	18	基準金利確定前の金利変動によるもの	●	
	19	基準金利確定後の金利変動によるもの		●
物価変動リスク	20	物価変動	● 注1	● 注1
資金調達リスク	21	事業者の資金調達に関するもの		●
国庫補助金未確定リスク	22	国庫補助金の交付に関するもの	●	△
構成員・協力企業リスク	23	構成員及び協力企業の能力不足等による事業の悪化		●
債務不履行リスク	24	市の責に帰すべき事由による事業の中止・延期	●	
	25	事業者の事由による事業の中止・延期		●
不可抗力リスク	26	戦争、暴動、天災等による事業計画・内容の変更、事業の延期・中止に関するもの	●	△ 注2
	27	台風、風水害等による事業計画・内容の変更、事業の延期・中止に関するもの		●
	28	地震による事業計画・内容の変更、事業の延期・中止に関するもの	● 注3	● 注3
契約リスク	29	市の責に帰すべき事由によって契約が締結できないリスク	●	
	30	事業者の責に帰すべき事由によって契約が締結できないリスク		●

判例: 負担者 ●: 主負担 △: 従負担

注1 当該リスクは、主に市がリスクを負担するが、事業系約において市と事業者との間で予め合意した価格決定条項による一定のリスクについては、事業者も負担するものとする。

注2 当該リスクは、主に市がリスクを負担するが、損害を最小限にとどめる経済的動機付けを与えるため、生じた損害又は増加費用の一部については、事業者も負担するものとする。

注3 要求水準書に規定する範囲については民間事業者が負担するものとし、それを超える範囲については市が負担する。

②.計画設計段階

リスクの種類	No.	リスクの内容	負担者	
			市	事業者
発注者責任リスク	31	工事請負契約の締結に関するもの		●
	32	工事請負契約の内容に関するもの		●
	33	工事請負契約の内容変更に関するもの		●
測量・調査リスク	34	市が実施した測量・調査に関するもの	●	
	35	事業者が実施した測量・調査に関するもの		●

③.工事段階

リスクの種類	No.	リスクの内容	負担者	
			市	事業者
用地取得リスク	36	建設予定地の確保に関するもの	●	
	37	建設に要する資材置き場の確保に関するもの		●
土壌汚染リスク	38	土壌汚染に関わるもの	●	
地中埋設物リスク	39	上下水道管路等の地中埋設物に関するもの		●
	40	上記以外(埋蔵文化財など)に関するもの	●	
設計リスク	41	市の事由による設計などの完了遅延・設計費の増大	●	
	42	事業者の事由による設計の完了遅延・設計費の増大		●
環境汚染物質リスク	43	解体に伴うアスベストやPCBなど環境汚染物質の発見・対応に関するもの		●
工事監理リスク	44	工事監理に関するもの		●
工事遅延・未完成リスク	45	市の事由による工事の遅延・未完工・工事費の増大	●	
	46	事業者の事由による工事の遅延・未完工・工事費の増大		●
施設性能リスク	47	要求性能不適合(施工不良を含む。)		●
引渡前損害リスク	48	引渡し前に工事目的物、工事材料又は建設機械器具について生じた損害等		●

④.維持管理段階

リスクの種類	No.	リスクの内容	負担者	
			市	事業者
原水リスク	49	取水できる原水等が少ないため、生産予定水量を下回るリスク	●	
	50	取水する原水の水質が変化することに関するリスク	● 注3	● 注3
原料リスク	51	電気・ガス等の供給が停止されるリスク		●
	52	薬品や電気・ガス等の使用量の変動リスク		●
施設性能リスク	53	要求される機能を満たしていないために、改修等の必要が生じるリスク		●
要求水準未達リスク	54	要求水準の未達		●
オペレーションリスク	55	オペレーションミスにより、処理工程や設備に損害を生じさせるリスク		●
メンテナンスリスク	56	維持管理が不十分で、要求される機能を満たしていないために、改修等の必要が生じるリスク		●
	57	メンテナンス費用の増大		●
	58	機器の故障にかかわるリスク		●

⑤.事業終了段階

リスクの種類	No.	リスクの内容	負担者	
			市	事業者
事業終了時の移管手続きリスク	59	施設移管手続きに伴う諸費用の負担、事業者の清算手続きに伴う損益等		●
事業終了時の施設状態	60	事業終了時の施設状態の要求水準の未達		●

判例:負担者 ●:主負担 △:従負担

注1 当該リスクは、主に市がリスクを負担するが、事業系約において市と事業者との間で予め合意した価格決定条項による一定のリスクについては、事業者も負担するものとする。

注2 当該リスクは、主に市がリスクを負担するが、損害を最小限にとどめる経済的動機付けを与えるため、生じた損害又は増加費用の一部については、事業者も負担するものとする。

注3 要求水準書に規定する範囲については民間事業者が負担するものとし、それを超える範囲については市が負担する。